

【荒船風穴】

荒船風穴とは

岩の間から噴き出す冷たい風を利用して蚕の卵を貯蔵していた、日本で最大規模の施設です。

荒船風穴から出る冷風はとても冷たく2~3℃で、夏場ではすずしめる快適な温度です。

自分たちも行ってみて、本当に冷たい風がでてびっくりしました。



電話番号(TEL0274-82-5345)

〒370-2626

【住所】 群馬県甘楽郡下仁田町10713

【料金】 一般の方【500円】 高校生以下【無料】
下仁田町在住の方【無料】



一号風穴は荒船風穴の中で一番冷たい空気が出る場所です。一号風穴は明治38年にかどうを始めました。一号風穴内部の温度は約2.1°Cです。周囲気温は約40°Cです。自分たちも行ってみて、温度が一番冷たくて涼しかったです。



二号風穴は一号風穴より温度が少し高いですが、冷たい空気が出ています。明治41年にかどうを始めました。二号風穴内部の温度は約3.4°Cです。周囲気温は約30°Cです。自分たちも行ってみて、一号風穴よりは温度が高いですが、エアコンよりも涼しかったです。



三号風穴は、10°Cを超える一番温度が高い風穴です。三号風穴は、大正4年にかどうを始めました。三号風穴内部の温度は約12°Cです。周囲気温は約40°Cです。自分たちも行ってみて、確かに一号風穴や二号風穴よりもぬるかったです。

※一般の見学では風穴の中には入れません※

これが一号風穴・二号風穴・三号風穴です。

三号風穴
二号風穴



一号風穴

～冷風が出る仕組み～

風穴から数百メートル離れた場所に岩が重なっている場所があります。この岩の中には冬の間で作られた氷が残っています。

岩の隙間を風が通り抜けるときに残っている氷によって、風が冷やされるため、風穴に出る頃には約2～3℃くらいの冷気になるのです。

<https://worldheritage.pref.gunma.jp/tomikinu/index.php/kids-arafunecoldstorage/>
サイト名 荒船風穴ってどんなところ？
群馬県ホームページ参照

